

花園溪谷と花園神社



(表紙写真提供：北茨城市)

花園溪谷は、花園山を流れる花園川の上流部「弥次郎の滝」付近をいい、茨城百景および茨城百選にも選ばれている景勝地です。

川沿いの森に一步足を踏み入ると、うっそうと茂る樹木と適度な湿気を含んだ空気に包まれ、上流の猿ヶ城溪谷から下流の浄蓮寺溪谷まで美しい景色が続き、まさに自然の宝庫といえるでしょう。

11月中旬から、カエデ、イヌブナ、ヤマモミジなどの鮮やかな紅葉が見頃を迎え、花園川に舞い落ち流れていく姿はとても趣があります。

山の麓には、荘厳な雰囲気漂わせる花園神社が建っています。神社は、約1200年前の795年に、征夷大將軍の坂上田村麻呂が奥州征伐の際に創建したと伝えられています。

神社の広い神域は、樹齢500年ともいわれる200本の杉の古木に覆われています。神社の拝殿前に伸びる左右2本のコウヤマキは、県の天然記念物に指定され、樹高30m、幹囲4.42m、樹齢600年を数える県内随一の巨樹として有名です。

神社の奥の院入り口付近には、県指定名勝の「七ツ滝」があり、その周辺には県指定天然記念物のシャクナゲが群生しています。また、神社を起点とした「七ツ滝ハイキングコース」が整備されており、山の頂からは遠く富士山まで眺めることができます*。

花園川の下流には、多目的ダムとして県内で最初に完成した水沼ダムやオートキャンプ場などが整備され、休日は家族連れや釣りを楽しむ人で賑わいます。

この秋、ご家族・ご友人とともに、鮮やかに彩られた花園溪谷や花園神社に足を運んでみてはいかがでしょうか。



- ◆場所：茨城県北茨城市華川町花園
- 駐車場：60台(花園市営駐車場)
- アクセス：
【電車】JR常磐線「磯原駅」よりタクシー約35分
【車】常磐自動車道 北茨城ICより車で約30分

筑波総研株式会社 研究員 富山かなえ

*比較的、空気が澄んでいる12月～2月にかけて見える確率が高くなります。時間帯については、午前中または夕暮れ時がおすすです。